

アイコクアルファ 地球温暖化対策3年計画

当社は、日々省エネ活動を進めています。昨年8月の「創立記念の集い」で、社長がカーボンニュートラル（CN）への取組みを宣言しました。

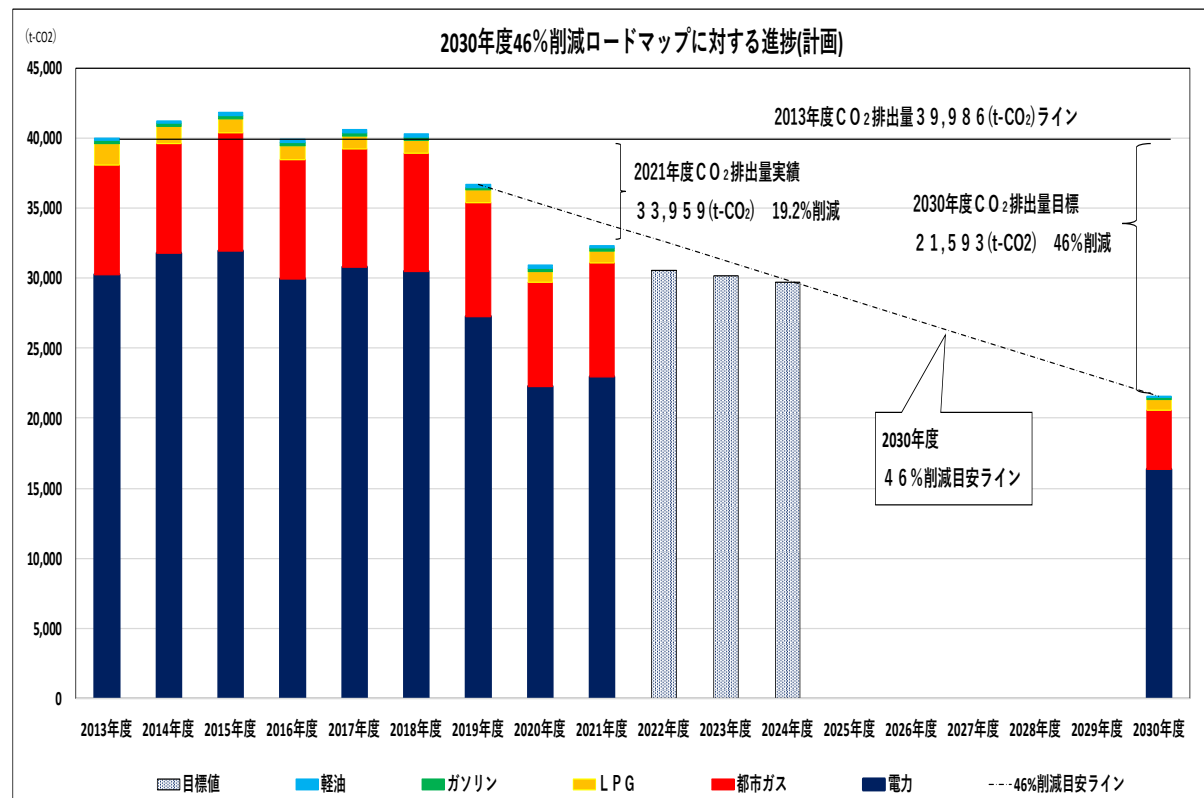
『2030年までにCO₂排出量を2013年度比で46%削減する目標を掲げることとします。祖父江の地で生産活動を続けるためには避けて通れません。まだ手探りですが力を合わせて取組みましょう』

そして、1年が経ちました。

1年間の私たちの目標や実績、今後の取組み予定を紹介します。

◇ 2030年までに目指すCO₂削減量（CNロードマップ）

エネルギー起源CO₂排出量を2013年度39,986（t-CO₂）から、2030年度に21,592（t-CO₂）まで46%削減を目指します。2021年度は32,326（t-CO₂）19.2%まで削減できました。



◇ カーボンニュートラル実現に向けた3つの枠組み

CO₂削減目標達成に向け全社からメンバーを募り CN 研究会を立ち上げました。活動で得た知識を参考に検討を重ね、作り上げたものが3年計画です。3年計画は大きく3つ、省エネ、創エネ、CO₂オフセットから構成されています。

1. 省エネルギー：CO₂前年比1%削減

CN 実現にはエネルギー使用量を減らす必要があります。当社では企業活動に必要な電気、都市ガス、プロパンガス、ガソリン、軽油の5つのエネルギーを効率的に使用することでCO₂排出前年比1%削減に取り組んでいます。

2. 創エネルギー：太陽光発電の拡大

現在使われている電力は火力発電を中心としたCO₂排出を伴う電気です。一方、太陽光発電はCO₂排出を伴わない電気です。当社には本社ビルの他4つの工場屋根に太陽光発電システムが設置されています。未設置の工場での設置も検討・準備を進めています。

3. CO₂オフセット：CO₂フリー電気の導入

CO₂を排出しない再生可能エネルギー由来の電気を導入することはCO₂削減とともに再生可能エネルギーの普及拡大に繋がります。当社では本社ビル及び「いこいの広場・樋田成二メモリアルホール」で導入されました。他事業部でも検討が行われています。

◇ 3年計画の初年度（2022年度）計画に対する進捗状況

・省エネルギー：省エネ活動(CO₂前年比1%削減)の推進

主な取組み項目	削減目標	削減実績 (実施率)
生産性向上・品質向上	491 t-CO ₂	455 t-CO ₂ (93%)
不要な設備/照明の停止・消灯	6 t-CO ₂	6 t-CO ₂ (100%)
空調機更新	42 t-CO ₂	42 t-CO ₂ (100%)
照明LED化	9 t-CO ₂	10 t-CO ₂ (111%)
社用車HV化	2 t-CO ₂	2 t-CO ₂ (100%)
全体目標合計	592 t-CO ₂	532 t-CO ₂ (90%)

・創エネルギー：太陽光発電の拡大

今年度は、4工場に新・増設の計画で、合計出力1,695kWの太陽光発電システムを2022年12月に設置完了予定で進行中。742t-CO₂削減に貢献します。更に来年度には、2工場に新設を計画しています。

・CO₂オフセット：グリーン電力

本社ビル及び「いこいの広場・樋田成二メモリアルホール」では、CO₂フリー電気を6月度から導入しました。水力発電で55%、再生可能エネルギー発電(太陽光など)で45%を賄っています。386t-CO₂をオフセットします。「いこいの広場・樋田成二メモリアルホール」は、全エネルギーをCO₂フリー電気で賄っており、我社のカーボンゼロファクトリー第1号となりました。